

令和3年度 第5回 埼玉支部評議会 議事概要

開催日	令和4年1月17日(月)
開催場所	東天紅 東天の間(JACK 大宮 18階)
出席評議員	石井評議員、遠藤評議員、萱場評議員、甲原評議員、小林評議員、齋藤評議員、須藤評議員、原評議員、牧評議員 (五十音順)
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 【報告事項1】 令和4年度保険料率について 2 【協議事項1】 令和4年度埼玉支部保険料率について 3 【協議事項2】 令和4年度埼玉支部事業計画(案)について 4 【協議事項3】 令和4年度支部保険者機能強化予算について 5 【報告事項2】 令和3年度埼玉支部事業計画実施状況(第3四半期)について 6 【報告事項3】 健康経営推進の取組み及び第2期埼玉支部データヘルス計画の実施状況について

議 事 概 要
<p>評議員からの意見、質問及びそれらに対する事務局からの回答は以下のとおり。</p> <p>1 【報告事項1】 令和4年度保険料率について 〔事務局より説明〕資料に基づき説明を行った</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【事業主代表】 保険料率を引き下げろべきという意見の支部もある中で、保険料率10%維持としていることから、準備金が積みあがってはいるが、将来の保険料率を少しでも上げないようにするため、保健事業の推進に充てていくということ、またその事業の成果を、加入者・事業主の目に見える形で報告することをしっかり行っていただきたい。</p> <p>【事業主代表】 介護保険のようにこの先も継続していく事業を単年度で収支均衡すると、今回のように大きな変動が生じることがある。中長期的な計画の中で運用ができないものか。</p> <p>【事務局】 法律上そういった取り扱いになっているのが現状である。ただし、国の審議会等に協会として出席する際、様々な意見を申し出る機会があることから、ご指摘いただいた意見を国に届けてもらえるよう、本部に対しての働きかけを今後も続けていきたい。</p> <p>【被保険者代表】 保健事業を行って将来的に保険料率を維持していくという話を聞いても、健康な人間には恩恵を感じにくい。被保険者から見て、公平に恩恵を受けられるようにできないか。</p> </div>

【事務局】

本部においても議論はあり、健康な方へのバックアップ、これは当然必要であると考えている。アクションプランの中でも保健事業を前向きに大きく取り上げるようになってきた。ご指摘のご意見は評議会の意見として本部に報告させていただきたい。

2【審議事項1】 令和4年度埼玉支部保険料率について

〔事務局より説明〕資料に基づき説明を行った

【学識経験者】

今回保険料率が下がったことは特例的なもので、自然体でいけば令和3年度の9.81くらいが妥当という認識でよろしいか。来年度はまた上がってしまうとなると、事業主、加入者の皆さまに保険料率が上がるという説明をするのは難しいと思うが、今回引き下がったのは特殊要因があったためということを念頭に置いておきたい。

【事務局】

その通り。ただ、保険料率が9.71%に引き下がることについては、評議員の方々からは問題なく受け入れていただけているものと考えている。また、全体としては保険料率10%維持としているが、実際には精算等の要因で都道府県ごとでは上がったたり下がったりしているわけで、そのあたりについても支部長意見において言及していきたいと考えている。

【学識経験者】

それは例えば平準化を考えていくということか。

【事務局】

今の制度の中では難しいが、支部の安定運営のために何らかの方策がないかということ本部に意見したいと考えている。

3【審議事項2】 令和4年度埼玉支部事業計画（案）について

〔事務局より説明〕資料に基づき説明を行った

【学識経験者】

KPI 前年度以上というのは、前年度より下回ることはないという意味か。どのような意味合いで前年度以上という目標を設定しているのか。

【事務局】

KPI の最低水準は本部から示されるが、その中で前年度以上という表記が出てくる。前年度以上というのは前年度の数値も含まれるという認識でいる。

4 【審議事項3】 令和4年度支部保険者機能強化予算について

〔事務局より説明〕 資料に基づき説明を行った

【事業主代表】

広報活動の推進の中で、埼玉新聞社、テレビ埼玉、ナックファイブは特に視聴者が多いので非常に効果があると思っている。その中で、ラジオでの広報、ナックファイブでどのくらいの頻度で広報を行っているかとか、そのあたりをご説明願いたい。

【事務局】

昨年11月末から4日間、スマイルサミットという番組の中で15分程度広報を行った。結構リアクションがあり、来年度も集中的にやっていきたいと考えている。コーナーの中で質問を受け付けるが、SNSでの反響があり効果が見られた。来年度も時期を見定めて、またこのコーナーでの広報がいいと考えている。今年度で効果がある程度見込めたため、来年度以降も効果を見極めて、継続、増額するという事で考えていきたい。

5 【報告事項2】 令和3年度埼玉支部事業計画実施状況（第3四半期）について

6 【報告事項3】 健康経営推進の取組み及び第2期埼玉支部データヘルス計画の実施状況について

〔事務局より説明〕 資料に基づき説明を行った

特に意見なし

特記事項

・ 次回は令和4年5月に開催予定。